

●年代や世代を超えて、創ろう 語ろう “豊かな地域で生活会議” ホッとする、ご近所のささえあいは誰が創る？

第19回 静岡県福祉文化研究セミナー開催要項 (日本福祉文化学会中部東海ブロック研修会)

1. 開催趣旨

本会は、2020年度、25年目の活動に入る。このセミナーの原点は、平成14年11月30日・12月1日の2日間、裾野市、裾野市社会福祉協議会、社会福祉法人富岳会の全面的協力のもと、裾野市市民文化センターにおいて、全国各地から650名余の参加者が「富士山麓 いのちとくらしによりそう福祉文化の創造と推進」をテーマに熱く議論。そして、静岡県から「福祉文化の火」を消すことなく県内外に発信しようとの大会を「第1回静岡県福祉文化研究セミナー」として、繋ぎ続けて19年目を迎えた。テーマは、その年度の浮き彫りになった地域課題を掲げてきた。

これまでの歩みを振り返ってみると、

- *第02回 「全ての人々が豊かに生きるための福祉文化」……………静岡県福祉大学 153名
- *第03回 「地域福祉と福祉文化を探る」……………富士川町地域福祉センター 120名
- *第04回 「つながる地域に福祉文化を発信できる新たなまちづくりを語る」……………静岡県福祉大学 110名
- *第05回 「静岡から発信する“福祉文化の創造”とはなにか」……………静岡県福祉大学 120名
- *第06回 「これからの地域社会は一体誰が担うのか―地域と団塊の世代の役割を検証」…県労政会館 80名
- *第07回 「長寿者と共に暮らす共生社会の担い手は誰か？」……………県総合社会福祉会館 100名
- *第08回 「長寿者と共に小地域をつなぐ仕組みづくり実現に向けて」…県総合社会福祉会館 70名
- *第09回 「地方発“福祉文化の創造”これからのご近所づくりの原点を探る」……………県総合社会福祉会館 40名
- *第10回 「“福祉文化の創造”の原点に振り返って―世代を超えて語り合う―」……………県総合社会福祉会館 46名
- *第11回 「福祉文化と家族―これまでの家族とこれからの家族―」……………県総合社会福祉会館 50名
- *第12回 「地域を変える新たな支え合いのシステムを生み出す」……………県総合社会福祉会館 50名
- *第13回 「静岡発 福祉文化の創造―人々が豊かに暮らし合い、安心して暮らせる地域づくり」
……………県総合社会福祉会館 40名
- *第14回 「静岡発 福祉文化の創造による豊かに暮らせる生活圏域の地域づくり」…
……………県総合社会福祉会館 30名
- *第15回 「静岡発 福祉文化の創造と豊かなご近所福祉づくり」… 県総合社会福祉会館 30名
- *第16回 「静岡発 福祉文化の創造とホッとする居場所」……………清水区「寄ってっ亭」30名
- *第17回 「静岡発 福祉文化の創造と子どもの支援を考える」……………清水区「寄ってっ亭」20名
- *第18回 「静岡発 福祉文化の創造 福祉文化と子ども」……………清水区「寄ってっ亭」20名
- *第19回 「ホッとする、ご近所のささえあいは誰が創る？」……………清水区「寄ってっ亭」

人々が、ささえあいながら、住み慣れた地域で暮らし合う地域環境をいかにして創り出すか、地域の現状をしっかりと把握しながら、「共助」による福祉コミュニティ構築に向け、改めて、「福祉を文化にする、静岡発 福祉文化の創造」（豊かに暮らせる身近な地域づくりを日々努力する）とは何かを、今回のセミナーでは「ご近所福祉（近助）」をキーワードに、市民と共に、生活圏域の地域環境について語り合う。特に、「コロナ禍」を契機に、これまでのご近所福祉を検証し、これからのご近所福祉のあり方を探るとともに、いかにして、住民主体を基盤にした「協働」による地域ぐるみのコミュニティ組織を維持することが出来るか意見を出し合う。

本会の活動基調である「専門性と市民性を融合した活動」「広く地域課題を共有した地域総合型活動」「新たな地域課題解決に向けた活動」をもとに、情報の共有、広報啓発、人的交流、プロセスを重視し、人々が支え合って暮らし合う生活圏域における「地域課題」を掘り起こし、課題提起をする取り組みを、「生活会議」と置き換え、今後の実践活動に活かす。

2. 着眼項目

- (1) 「いま、なぜ、福祉文化か」その原点を学ぶ場
- (2) 「静岡発 福祉文化の創造 19年のセミナーの道程」を学ぶ場
- (3) 「ご近所福祉その意識と実態調査研究活動」から学ぶ場
- (4) 「コロナ禍後のご近所福祉」考える場
- (5) 世代を超えて、楽しく地域づくりを語り合う環境（地域総合型学習）を実践する場

3. 主 催 静岡福祉文化を考える会

4. 日 時 令和2年10月25日（日）13:00～16:30

5. 会 場 静岡市清水区追分3丁目5-17「寄ってっ亭」（TEL: 054-367-2878）

* 会場には、公共交通機関等を利用してお越しください。

6. プログラム

- 13:00 開会セレモニー
- 13:10 アイスブレイク「ご近所福祉」を演出します
- 13:40 基調報告 その1「静岡発 福祉文化研究セミナーの19年を探る」
- 14:00 基調報告 その2「これまでの‘ご近所福祉その意識と実態調査結果’とこれから」
—誰がご近所福祉を創るか、気になるこの先—
- 14:20 円卓トーク「ご近所福祉に関わって一言」
- 15:10 休 憩
- 15:20 ワークショップ「ホッとする、こんなご近所福祉をめざして」
- 16:10 全体会
- 16:30 閉会セレモニー

7. 問い合わせ（電話、FAX、等で下記までお願いします。）

〒425-0041 焼津市石津 751-1 静岡福祉文化を考える会 代表 平田 厚
TEL & FAX: 054-624-1924 携帯: 090-4861-4547
Email: monogusa-tomy@theia.ocn.ne.jp

令和2年 月 日 提出

第19回 静岡県福祉文化研究セミナー 参加申込書
(日本福祉文化学会中部東海ブロック研修会)

静岡福祉文化を考える会 様

参加申込者(団体):
住 所/代表者:
団体名・連絡先:

下記の通り、参加申し込みを致しますので、よろしくお願いいたします。

No.	氏 名	性別	市町村名	備考

1. 「ご近所のささえあい」に関するご意見がありましたらお願いします。

2. その他ご意見をお寄せください。